

漁海況情報第4報 (2013年7月10日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県の沿岸水温は平年並みとなっています。

宮城県沿岸から沖合の表面水温は、14～21℃台となっており、ほぼ平年並みとなっています。100m 深水温については、4～10℃台となっています。38° N 142° 50' E 付近には4℃台の冷水がみられました [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。

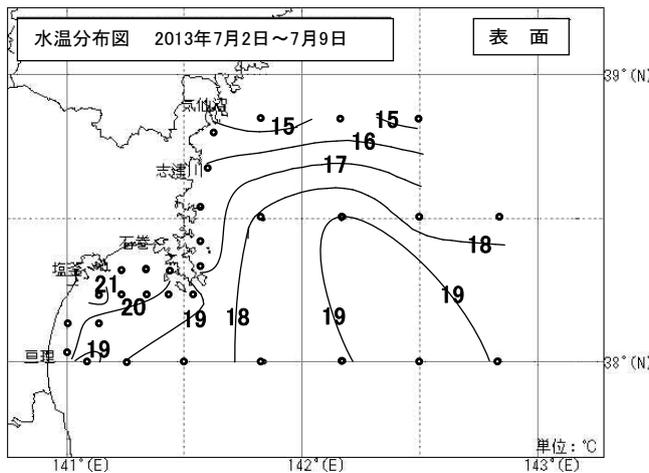
水温鉛直断面図をみると、表層付近が昇温して水温成層が形成されています。また、38° N 142° 10' E 付近の水深 75m には3℃台の冷水がみられました [P2. 水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報によると、本県沖合から暖水が波及しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

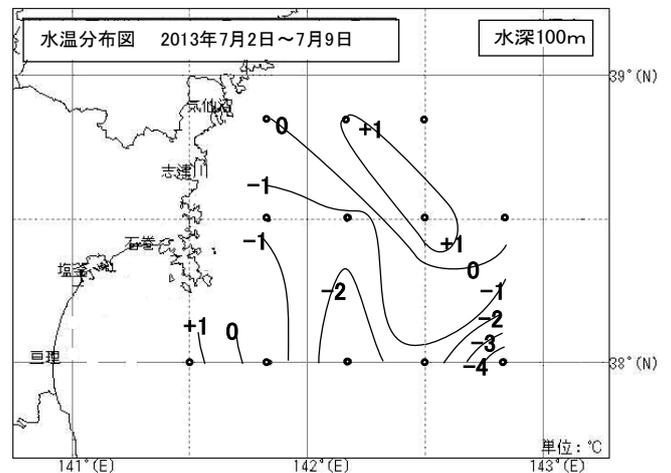
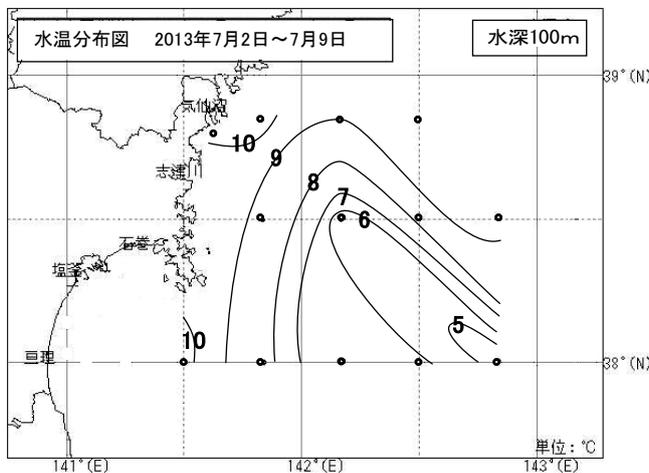
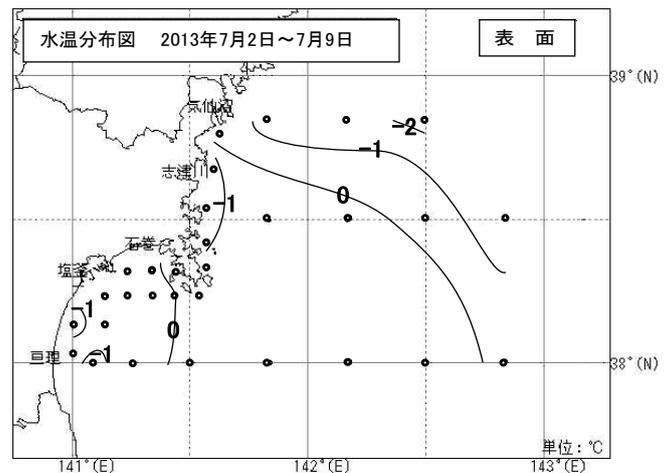
7月上旬の定地水温は、16～22℃台となっています。平年値との比較では、岩井崎、江島で平年並み、佐須浜でやや高くなっています [P2. 定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、仙台湾内は9～13℃台と前年同期に比べ0～2℃高くなっています [P3. 海底直上水温図]。

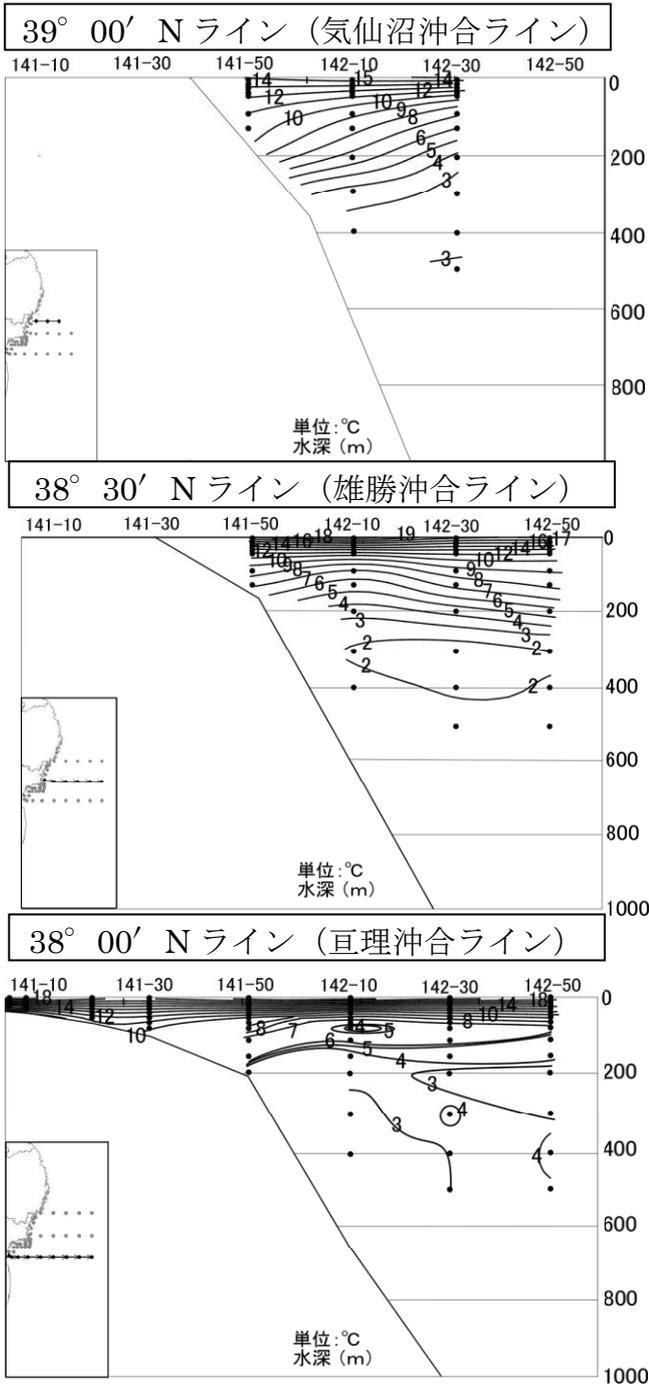
・ 水温水平分布図



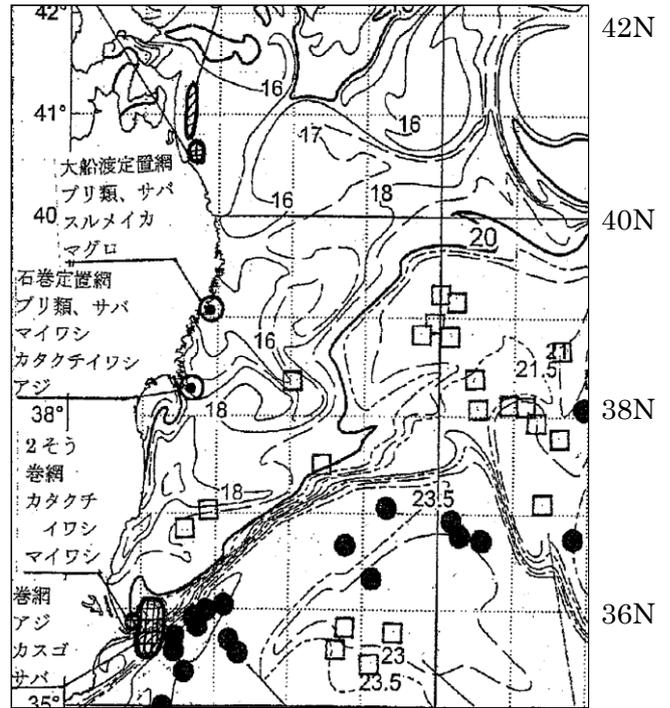
・ 水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



・水温鉛直断面図



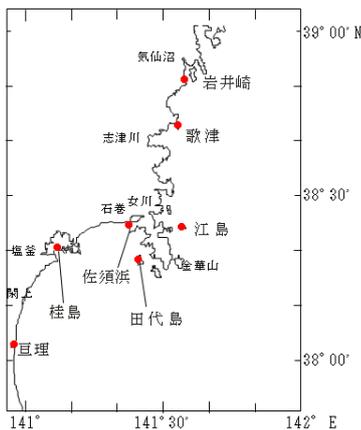
2013年7月9日の東北海域の海況(表面水温)
(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター
(7月8日表面水温)

- ・黒潮は犬吠崎沖を北東へ進み 145° E 付近で 37° 30' N に達し、分岐した暖水の一部は 43° N まで北上。
- ・三陸沿岸～鹿島灘の南下冷水は沖合から接岸した暖水に分断されて勢力を減衰。
- ・三陸沿岸では 1～2°C 昇温したが、仙台湾沖～鹿島灘には 17～18°C 台の冷水域が残存。
- ・下北～三陸～金華山は 15～17°C 台です。

・定地海洋観測



観測点	7月上旬	平年差	前年差
岩井崎	16.7°C	平年並み	-0.3°C
江島	16.1°C	平年並み	-0.6°C
佐須浜	21.1°C	やや高い	0.8°C
桂島	22.7°C	-	-0.3°C
亶理	20.8°C	-	-

※歌津と田代島は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差 岩井崎、江島 (30年)
 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年2月から観測開始)
 亶理 (平成24年10月から観測開始)

※定地海洋観測結果は、

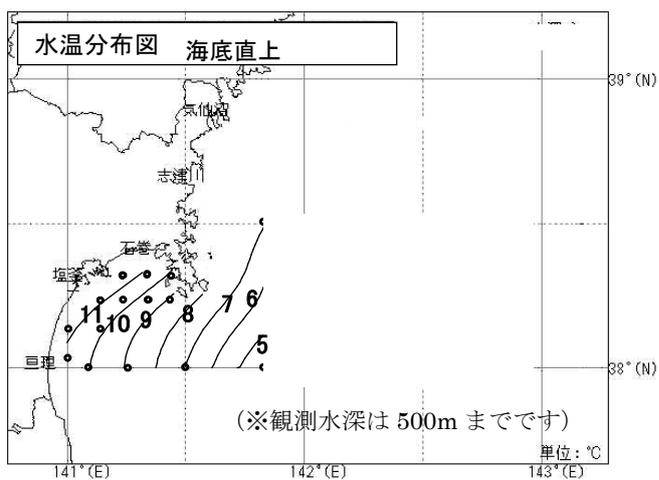
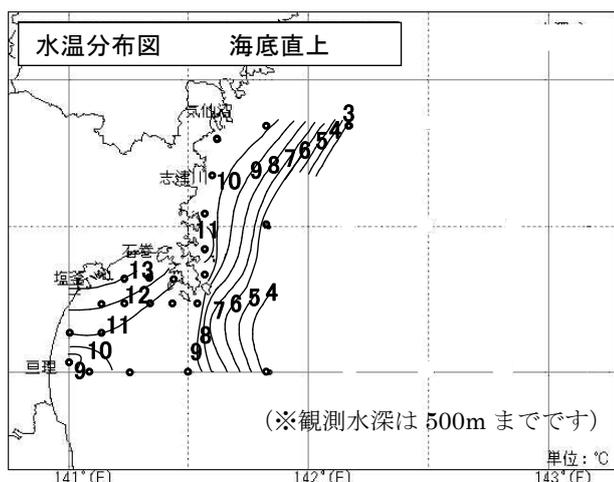
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/kaiyou/201307suion-index.html>

でも公開中です。

・海底直上水温図

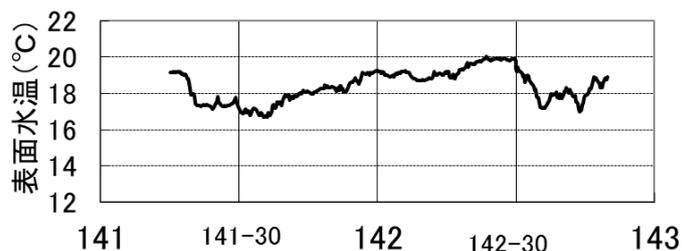
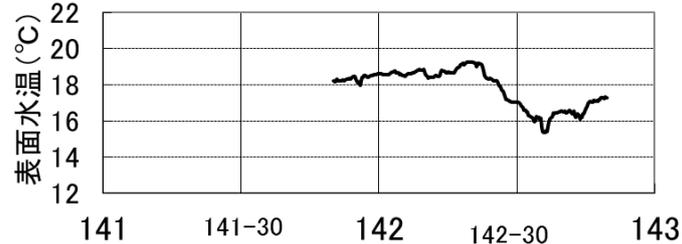
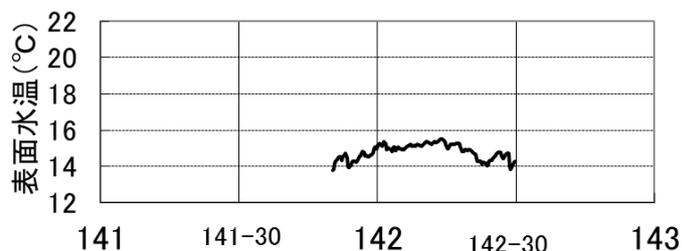
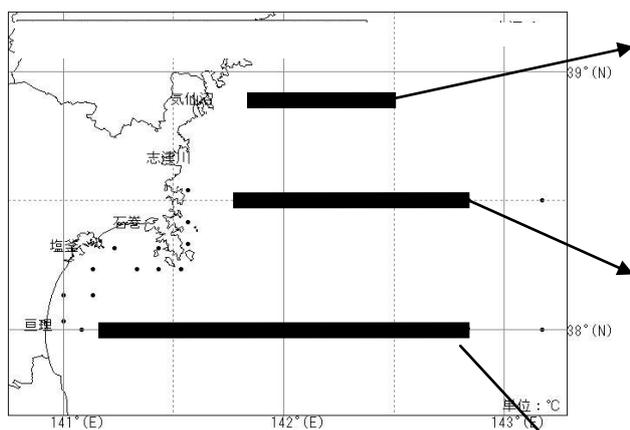
海底直上水温(2013年7月2日～9日)

前年同期海底直上水温(2012年7月2日～4日)



2. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



3. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
7月17日～19日	底曳網調査
23日～24日	底曳網調査

開 洋	
7月16日～17日	刺網調査
18日	マアナゴレプト調査
23日	種ガキ幼生調査
26日	種ガキ幼生調査
30日	種ガキ幼生調査